

第44回 特別展

中山道 大宮宿

上：中山道分間延絵図控 拾巻之内巻（郵政博物館蔵）

下：大宮宿模型（当館蔵）

10/3 令和2年
(土) ~ 11/15(日)

さいたま市立博物館

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町2-1-2

☎048-644-2322 FAX 048-644-2313

<https://www.city.saitama.jp/004/005/004/005/008>



※新型コロナウイルス感染症対策を行っております。詳しくはホームページをご覧ください。

入館無料

【開館時間】

9時～16時30分

【休館日】

月曜日、11月4日(水)



- 大宮駅から徒歩15分
- 駐車場が狭いので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

このチラシは13,000枚作成し、1枚当たりの印刷経費は8円です。

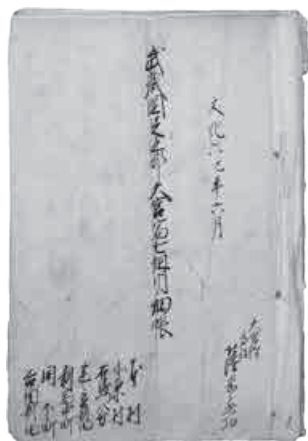
中山道 大宮宿

- 展示構成
- 第1章「大宮宿の起こり」
 - 第2章「大宮宿のすがた」
 - 第3章「大宮宿の町並み」
 - 第4章「大宮宿と助郷」
 - 第5章「大宮宿のいま」

中世以来、氷川神社の門前町だった大宮の地は、江戸幕府初代将軍となった徳川家康により、江戸を中心として五街道が整備された際、中山道の宿場の一つとなりました。

中山道は当初氷川神社の参道付近を通っていたとされ、その後やや西方へ付替えられて現在の旧中山道の位置に移り、そこに新たな町並みが形成されたため、このような成立事情が大宮宿を特徴的なものとしています。

本展示では、大宮宿がどのような宿場町であったのか、その成立から宿場の機構、描かれた町並みの様子、大宮宿と周辺村落との関わりなど様々な観点から資料に基づき紹介し、その姿を明らかにしていきます。



武蔵国足立郡大宮宿七組明細帳
(漫画会館蔵、当館寄託)



木曾街道 大宮宿富士遠景
(当館蔵)



武州一宮氷川絵図
(岩井隆興氏蔵、当館寄託)

関連講座

①中山道 大宮宿

講師／織本重道氏(大宮郷土史研究会会長)

日時／11月8日(日)13時30分～15時

②中山道大宮宿の町並みと「五街道分間延絵図」

講師／波多野純氏(日本工業大学名誉教授)

日時／11月14日(土)13時30分～15時30分

申込／10月20日(火)までに、往復はがき(1講座1通)に、①講座名、②氏名、③電話番号、④住所を明記し、市立博物館へ(申し込み多数の場合は抽選)。

定員／①25人 ②40人

会場／①大宮中部公民館(レクリエーションホール)

②大宮北公民館(レクリエーションホール)

学芸員による展示解説

日時／10月18日(日)10時～・11時～・14時～・15時～

11月1日(日)10時～・11時～・14時～・15時～

定員／各10名 所要時間／各30分程度 申込／不要

ウォークイベント

①大宮宿周辺をあるく

講師／大宮郷土史研究会会員

日時／11月6日(金)10時～12時

②古中山道・氷川参道周辺をあるく

講師／大宮郷土史研究会会員

日時／11月10日(火)10時～12時

申込／10月18日(日)までに、往復はがき(1講座1通)に、①講座名、②氏名、③電話番号、④住所を明記し、市立博物館へ(申し込み多数の場合は抽選)。

定員／各10名